

かたの 社協だより

ふれあい



第 127 号

[編集と発行]

社会福祉法人

交野市社会福祉協議会

〒576-0034

交野市天野が原町5-5-1

☎ 072-895-1185

FAX 072-895-1192

✉ nijimaru@katano-shakyo.com

ホームページ http://katano-shakyo.com/

第24回

健康福祉フェスティバル

ゆうゆうセンターで開催

— 今年も11月8日(日)に —

交野市健康福祉フェスティバル実行委員会では、今年も「健康福祉都市かたの」の宣言の趣旨を踏まえ、**11月8日(日) ゆうゆうセンター**で「交野市健康福祉フェスティバル」を開催します。

今年も健康と福祉の関係団体や施設の関係者やボランティア団体が、工夫を凝らした楽しいコーナーをたくさん用意いたしましたので、ぜひお越しください。社会福祉協議会や地域包括支援センター、ボランティアセンターの職員も参加して、盛り上げていきます。



にじ丸ちゃんも大活躍!

募金してくれた人には、オリジナルグッズのプレゼントがあるよ☆
詳細は4ページをみてね!



社協ブースのご案内

多目的ホール

4F

★みんな集まれ「憩いの広場」

- クリアファイル絵つけ
- 休憩コーナー
- 高齢者のなんでも相談
- パネル展示

運動療法室

3F

★高齢者の身体を体験してそのころを学ぼう

～みんなで築こうやさしい町を～
〈ブランチ(在宅介護支援センター)連絡会〉

10:30～14:30

★にじ丸ちゃんと写真を撮ろうコーナー

お子様には参加賞もあるよ!

ふれあい広場ステージ

(雨天時は1Fロビーで募金活動のみ実施)

駐輪場横
JR線沿い

★赤い羽根の共同募金によるオンステージ

～にじ丸ちゃんと「同志社大学ヒーローショー同好会」による同志社戦隊タナレンジャーショー～

※雨天の場合は4F 多目的ホールに移動して行います。

★その他オンステージあり

※雨天の場合は中止となります。

11:00～14:30

※当日朝7時の時点で、交野市に暴風・大雨・洪水のいずれかの警報が発令されている場合は、安全確保のためフェスティバルは中止となります。

もくじ

◆ 第24回 健康福祉フェスティバル 今年も11月8日(日)に ゆうゆうセンターで開催	P1	◆ 地域包括支援センターコーナー 交野市市民フォーラムを開催しました	P5
◆ 福祉のまちづくりを目指して 認知症サポーター養成講座を開催	P2	◆ 保健師だより「認知症⑥」 認知症予防のための生活習慣【食事編】	P6
◆ 平成26年度貸借対照表及び財産目録 感謝状贈呈	P3	◆ 出前講座 中学生のバリアフリー体験 ボランティアグループ紹介/社会福祉施設地域貢献連絡会 会員施設紹介	P7
◆ 赤い羽根共同募金 2015「じぶんのまちを良くするしくみ」を目指して	P4	◆ 生活困窮者自立支援事業の途中経過を報告します 善意銀行	P8

実践報告会を開催します！

「ごきげんさん」
あいさつ・声かけ
運動からはじめよう

見守り、助け合える
地域づくりを目指して

とき

平成27年12月22日（火）
午後1時30分～3時30分

ところ

ゆうゆうセンター 4階多目的ホール

内容

①「ごきげんさん運動 5か年の活動の振り返り
報告者：社会福祉協議会 今井玲美

②CSWが地域と協働して支援した事例報告
「支援を拒否し続けた住民へのかかわり方
～長期にわたる地域住民の連携による
見守りが命をつないだ事例～」
報告者：社会福祉協議会 中島麻也子

地域福祉サポーターセンター 松葉 智子さん
③地域での支えあいの取り組み報告
(1)星田山手地区「ごきげんさん連絡協議会」
(2)福祉ネット松塚「福祉サポーター制度と包丁研ぎ」
(3)妙見東地区「やわらび会 ボランティアグループ」

申し込み・問い合わせ

社会福祉協議会



福祉のまちづくりを目指して

第1回 第3期交野市
地域福祉活動計画策定・
推進委員会 (8月25日)



計画に関する調査および研究を行い、計画
を策定し、推進する委員会です。
今回は、第2期の振り返りおよび市民・団体
アンケートの結果をふまえ、第3期(平成28年
度から5年間)の柱立てについて協議しました。

第1回
虹色ネットワーク会議
(8月26日)



地域福祉活動計画の目標・基本方針を受け、
地域で展開する具体的な活動や、行政・社協・
住民・福祉関係団体・施設等の役割について協
議する会議です。

今回は、この会議から生まれたプロジェクト
について振り返り、第3期の計画を推進する
ための役割分担について協議しました。

認知症サポーター養成講座を開催！

岩船小学校 (5年生)

7月13日 (月)

昨年に引き続き、2回目の開催です。
寸劇では、担任の先生も参加してくださいました。



- ＜感想＞
- ・認知症の人が困っていたら……
 - ・見て見ぬふりをせずに、なにか自分のできることをさがす。
 - ・あたたかく見守ってあげたい。
 - ・不安をなくしてあげたい。
 - ・認知症の人を笑わせてあげたい。
 - ・やさしく話をしてあげたい。
 - ・気持ちを楽にしてあげたい。

交野警察署

6月25日 (木)

初めての開催です。
交番勤務の署員さんとロールプレイをしました。

- ＜感想＞
- ・これまで認知症の人の対応に困ったことがあったので、参考になった。
 - ・ロールプレイを通して、相手との話し方や名前の確認方法などがわかってよかった。
 - ・高齢者が増えていく中で事例も多くなっていくが、やさしく見守っていきなれと思う。
 - ・年々増加する警察業務の中で、一人ひとりにどれだけの時間をかけることができるか心配。警察官の数を増やして、窓口をつくるべきである。
 - ・認知症は記憶障害が主なものだと思うが、怒りっぽくなる等の周辺症状があるとわかり、単に「暴力的な人」という認識がなくなった。
 - ・徘徊 SOS ネットワーク事業など、関係機関と警察の連携が大切だと思った。



平成26年度貸借対照表及び財産目録

社会福祉法に基づき、平成26年度交野市社会福祉協議会の一般会計決算の貸借対照表及び財産目録を掲載します。
 なお、社協だより「ふれあい」第126号(平成27年8月発行)の4ページに平成26年度事業報告及び決算報告を掲載しております。

貸借対照表

一般会計

I 資産の部 (単位：円)			
科目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	107,416,866	101,107,801	6,309,065
現金	100,000	100,000	0
預貯金	97,824,835	92,014,988	5,809,847
未収金	8,406,176	7,020,770	1,385,406
立替金	15,552	28,923	▲ 13,371
仮払金	1,070,303	1,943,120	▲ 872,817
固定資産	135,757,053	135,602,152	154,901
基本財産	1,000,000	1,000,000	0
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0
その他の固定資産	134,757,053	134,602,152	154,901
車輛運搬具	2,032,659	2,726,742	▲ 694,083
器具及び備品	1,986,074	1,571,870	414,204
退職積立預金	4,178,717	3,745,285	433,432
運用財産積立預金	845,799	845,589	210
福祉基金積立預金	95,713,804	95,712,666	1,138
災害対策基金積立預金	30,000,000	30,000,000	0
資産の部合計	243,173,919	236,709,953	6,463,966

II 負債の部 (単位：円)			
科目	当年度末	前年度末	増 減
流動負債	26,653,881	25,165,694	1,488,187
未払金	15,600,975	15,390,337	210,638
未返還金	4,229,587	2,509,051	1,720,536
預り金	2,478,576	2,768,619	▲ 290,043
前受金	4,281,219	4,477,337	▲ 196,118
仮受金	56,384	13,210	43,174
その他の流動負債	7,140	7,140	0
固定負債	4,176,930	3,327,930	849,000
退職給与引当金	4,176,930	3,327,930	849,000
負債の部合計	30,830,811	28,493,624	2,337,187

III 純資産の部 (単位：円)			
科目	当年度末	前年度末	増 減
基本金	1,000,000	1,000,000	0
基金	125,713,804	125,712,666	1,138
福祉基金	95,713,804	95,712,666	1,138
災害対策基金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	1,048,490	1,048,490	0
その他の積立金	847,586	846,604	982
運用財産積立金	845,799	845,589	210
退職積立金	1,787	1,015	772
次期繰越活動収支差額	83,733,228	79,608,569	4,124,659
次期繰越活動収支差額	83,733,228	79,608,569	4,124,659
(うち当期活動収支差額)	4,125,641	4,197,256	▲ 71,615
純資産の部合計	212,343,108	208,216,329	4,126,779

(脚注)

1. 減価償却費の累計額 ……8,287,358円



負債及び純資産の部合計	243,173,919	236,709,953	6,463,966
--------------------	--------------------	--------------------	------------------

財産目録

一般会計

I 資産の部 (単位：円)		
	資産・負債の明細	金額
流動資産	現金 [現金手許有高]	100,000
	預貯金	97,824,835
	未収金	8,406,176
	立替金	15,552
	仮払金	1,070,303
	流動資産 合計	107,416,866
固定資産	基本財産	1,000,000
	その他の固定資産	134,757,053
	固定資産 合計	135,757,053
資産 合計	243,173,919	

II 負債の部 (単位：円)		
	資産・負債の明細	金額
流動負債	未払金	15,600,975
	未返還金	4,229,587
	預り金	2,478,576
	前受金	4,281,219
	仮受金	56,384
	その他の流動負債	7,140
流動負債 合計	26,653,881	
固定負債	退職給与引当金	4,176,930
固定負債 合計	4,176,930	
負債 合計	30,830,811	

差引純資産	212,343,108
--------------	--------------------

感謝状贈呈

松塚の岡本 功 様

永年に亘り善意銀行にご寄付をいただき、地域福祉の増進に多大なる貢献をされた岡本様に、そのご功績をたたえ深甚なる敬意と感謝の意を表し、8月5日に社協阪長会長から感謝状を贈呈しました。



感謝状を受けとる岡本様(左)と社協阪長会長

共同募金・募金活動

今年も全国一斉に
10月1日から
共同募金運動が
スタートしています



街頭やイベント会場
での募金活動

小中学校での募金

市の施設・市内施設
などに募金箱を設置

記念バッジ・
カード購入募金

区長会を通じての
戸別募金

じぶんのまちを 良くするしくみを 目指して



今年も駅前やスーパーなどでの街頭募金や、戸別募金、学校募金などを実施しています。毎年皆さんからの温かい善意の募金をいただき、本当にありがとうございます。

また、12月1日からは地域歳末たすけあい募金運動が、共同募金の一環として全国一斉に行われます。地域で生きる共同募金を目指して、交野市の地域福祉活動を応援できるように運動を展開しております。ご理解・ご協力をお願いします。

皆さんからいただいた募金は、いったん大阪府共同募金会に集められ、地域配分金として配分を受け、校区福祉委員会・福祉団体・障がい者団体の活動支援・災害ボランティア研修などの事業に役立てられています。たとえば、障がい者と学生との交流会や、地域防災訓練や防災グッズ等に当てられ、地域福祉活動に役立てられています。

街頭募金の風景



11月8日(日)の健康福祉フェスティバル内で一定額以上の募金にご協力いただいた方には、
「初音ミク」「妖怪ウォッチ」の赤い羽根オリジナルグッズを進呈いたします。
(数にかぎりがあります)

初音ミク グッズ

クリアファイル

illustration by アイラ illustration by Rakko illustration by のくはし

ピンバッジ

illustration by nekosumi

© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

妖怪ウォッチ グッズ

クリアファイル

シール

紙製組立式募金箱

鉛筆

下敷き

© LEVEL-5/妖怪ウォッチプロジェクト・テレビ東京

交野市 地域包括支援センターコーナー

高齢者の皆様が住み慣れた地域でいきいきと生活が出来るように支援させていただきます

また、事例を通して、今後、交野市においても「孤立死」を防ぐためにはどうすればいいか考えるきっかけとし、会場からも緊急時の協力体制などの意見があがりました。

8月29日(土)15時より、「交野市市民フォーラム」を開催し、267人の方が参加されました。第3回目を迎える今年度は、「孤立死〜みんなで防ごう孤独な最期〜」をテーマに、パネルディスカッションを行いました。それぞれの立場から、「孤立死を防ぐにはどうしたらよいか」現状を踏まえた意見が発表されました。



医療介護連携会意見交換の様子

その後引き続き、専門職を対象とした「第10回交野市医療介護連携会」を開催し、121人の医師や歯科医師、薬剤師及び介護保険サービス関係機関等の専門職及び民生委員などが参加され、意見交換を行いました。



市民フォーラムの様子

●「孤立死」とは……

親族や地域住民等との関わりが薄く、本人に必要な介護・保健・医療サービスが利用できていない社会的に孤立している方が、自宅等で亡くなられた際に、誰にも気づかれることなく遺体がそのままとなり、相当日数を経過してから発見されるケースのことです。

近年少子高齢化が進み、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増え続けています。また、家族構成や人口構造の変化により、高齢者のみならず地域を構成する全ての人たちのつながりが希薄になってきています。こうした現状を踏まえると、「孤立死」は誰にでも起こる可能性があります。



当日配布しましたアンケートの意見も踏まえ、「孤立死予防」に対して、今後も取り組んでいきたいと考えています。



10月1日から地域包括センターに看護師として採用されました山本 教子です。今、認知症やロコモティブシンドロームの予防が大切だと言われています。高齢者の皆様が心も体も元気にはつらつと暮らしていけるようお手伝いできたいと思います。どうぞよろしくお願います。



看護師
やまもと のりこ
山本 教子

地域包括支援センター
新入職員紹介

保健師だより ～認知症⑥～

認知症予防のための生活習慣【食事編】

青背の魚や緑黄色野菜は認知症予防に有効

さまざまな栄養素をバランスよく、朝・昼・晩きちんと食べることは、心身を元気にして、衰弱を防ぎます。血管の老化を防ぎ、認知症予防に効果があると考えられる、下記のような食材や成分を意識してとりましょう。とくに青背の魚などの魚介類や、ビタミンCやE、βカロテン^{ベータ}などを多く含む緑黄色野菜などが有効とされています。



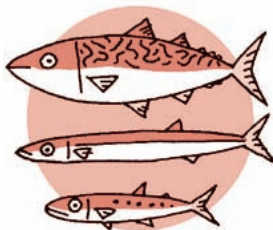
認知症を予防する食習慣の改善ポイント

これらはアルツハイマー型認知症や血管性認知症の予防に役立ちます。

ポイント 1

肉よりも魚を食卓に

特に青背の魚などに多く含まれる不飽和脂肪酸（DHA、EPAなど）は、血管性認知症の危険因子である動脈硬化を予防します。



ポイント 2

野菜や果物を積極的に

緑黄色野菜や果物に含まれるビタミンC、ビタミンE、βカロテンなど抗酸化物質が、動脈硬化、認知症の予防に役立ちます。



ポイント 3

食塩をとりすぎない

日本食に多く含まれる食塩の過剰摂取が高血圧を招き、血管性認知症につながります。味つけは薄味を心がけましょう。



ポイント 4

甘いものはひかえる

お菓子やケーキなど甘いものをとりすぎると、脂質異常症や糖尿病など認知症につながる生活習慣病を招きやすくなります。



ポイント 5

水分補給を忘れずに

高齢者は脱水症状になりやすいので、1日1～1.5リットルを目安に意識的に水分をとり、血流や細胞の新陳代謝を促しましょう。



ポイント 6

よくかんで食べる

よくかむことで脳に適度な刺激が与えられます。いつまでも自分の歯でかめるように、日々の口腔ケアにつとめましょう。



出前講座

中学生の
「バリアフリー体験！」

7月1日に第一中学校2年生169人に人権学習の一環として、バリアフリー体験の出前講座を行いました。この日の講師は、社会福祉協議会、「特別養護老人ホーム明星」の介護職員のみなさん、福祉用具の貸し出しをされている「はなまるレンタルサービス」のみなさん。介助の方法について説明した後、アイマスクを付けた人と介助者、車いすに乗る人と押す人、2人1組になり体験学習をしました。最後に介護のプロである職員さんからのメッセージをいただき、終了しました。



〈感想〉

- ・点字ブロックに自転車とかを置くのは、とても迷惑なんだと思いました。
- ・自分ではゆっくり車いすを押しつつもりだっただけ、早くて怖いと言われてびびりました。
- ・障がいのある方が困っていたら、お手伝いしたい。
- ・介護の仕事をやってみたいと思った。

ボランティアグループ紹介

歌のボランティア
「心の歌を唄う会」を支える会

リハビリを目的とした「心の歌を唄う会」の会員約30人の方たちと、一緒に歌って笑って楽しいボランティアです。歌が好きな人の集まりです。歌の指導・キーボードの伴奏をする人と、休憩時のお茶のお世話と後片付けをする人と、担当を決めてお手伝いしています。懐かしい歌を唄ったり、最近の新しい曲にも挑戦しています。

毎週水曜日、午前10時30分から12時までゆうゆうセンター3階で練習しています。ボランティアは週で当番を決めて分担しています。活動に興味のある方は、ボランティアセンター（☎094-3737）へご連絡ください。



社会福祉施設地域貢献連絡会
会員施設紹介

社会福祉法人 二葉会

倉治保育園

昭和23年11月、農村地域だった倉治で開設した、交野市でも歴史ある保育園です。その後、財団法人二葉会を経て、平成24年4月からは社会福祉法人二葉会が経営しています。現在の園舎は機物神社の境内にあり、近くに交野山を仰ぎ、源氏の滝やぶどう園、みかん山など豊かな自然に恵まれた環境のなかにあります。また、「生きる力の火種をつくる」を保育理念として、異年齢間の繋がりを大切に仲間の輪を広げつつ、元気いっぱい園生活を展開しています。



住所 交野市倉治1-1-12
電話 891-11116



生活困窮者自立支援事業の 途中経過を報告します!!

今年4月より生活困窮者自立支援法が施行され、生活困窮者自立支援事業※①が全国で一斉に動き出しました。交野市では、昨年10月より生活困窮者自立相談支援事業※②のモデル事業を開始し、今年4月からの本事業を合わせると早いもので1年が経ちました。そこで相談状況の途中経過をご報告します。

※① 『生活困窮者自立支援事業』とは、心や体の問題、仕事や生活の問題で経済的に悩んだり社会的に孤立している人が、自立した生活を送れるように、問題解決に向けてさまざまな社会資源を活用し支援をする事業です。

※② 『生活困窮者自立相談支援事業』とは、生活困窮者自立支援事業の中核となる事業で、最初に窓口となり問題点を整理します。

期 間	相談者数	相談延べ件数
平成26年10月～平成27年3月 (6か月間)	54人	310件
平成27年4月～平成27年9月 (6か月間)	65人 <small>(うち15人は平成26年度から、継続で利用しておられる方です)</small>	582件
合 計	119人	892件

このような相談が寄せられています

Aさん (女性・20代 障害なし)

夫が病気のため休職しています。わたしも就職活動をしています
が小さい子どもを抱えており、今後の生活がとても不安です……。

【相談の流れ】	【支援の内容】
平成27年3月 Aさんがこども園課に来所する	Aさんの置かれている状況や抱えている想い・課題をいっしょに整理する。 ●課題その① 仕事をするために、子どもを保育園に通わせたい。 ●課題その② 仕事を見つけたい。 ●課題その③ 夫の病気が治って、仕事を続けられるようになってほしい。
3月 Aさんがこども園課から紹介を受けて 社会福祉協議会へ来所する	
3月 子どもの保育園が決まる	
4月 子どもが保育園に通い始める	仕事に活かせる資格を取得するための支援を行う。
4月 Aさんがハローワークの職業訓練申込みをする	
5月 夫が仕事を始める	
5月～8月 Aさんが職業訓練を受講する	
8月 Aさんが就職活動を始める	巡回ハローワーク※③を利用するための支援を行う。 ※③『巡回ハローワーク』とは、ゆうゆうセンター内でハローワークのサービスを利用できる制度のことです。概要や条件など、詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。
8月 Aさんの就職が決まる	その後の様子について、定期的にお話を聴き、新たな課題がないか確認する。
9月 Aさんが仕事を始める	

* Aさんからの声 *

夫が働けない期間があり、子どももまだまだ幼く保育園にも入れていなかったのととても焦っていましたが、事業所の方にお話を聞いていただき「大丈夫ですよ」と言ってもらい、とても気持ちが楽になりました。

保育園への入所も決まり、いざ自分が職を探すときにも就職先が見つからなくて、また相談にのっていただきました。巡回ハローワークの方にも相談させていただき、無事に就職する事もできました。

気持ちばかりが焦って、余裕がなくイライラした気持ちを理解して、親身に話を聞いてくださり、とても励まされました。

今は夫も元気に働けているので良かったと思います。ありがとうございました。

善意銀行

交野市社会福祉協議会の善意銀行に、次の方から預託していただきました。この善意に厚くお礼申し上げます。

8月1日～9月30日

8月 私部西のT・Hさんから	90,000円
9月 NISI歌謡教室さんから カラオケグランプリ大会収益金の一部・チャリティー募金	22,541円
大仏町会さんから 第三回大仏町夏祭チャリティー金	11,905円

